

令和3年度 交通安全教室開催結果

令和3年4月1日～令和4年3月31日 実施分



一般社団法人

長野県自動車販売店協会

1 令和3年度の実施内容



(1) 保育園・幼稚園 対象

【屋外での交通安全教室】

ア 歩行訓練

道路の正しい歩き方指導(園庭模擬道路を使用)

イ 衝突実験

低速で走る自動車と、道路に飛び出したダミー人形の衝突実験

ウ 死角検証実験

自動車を使用して、車の運転席から見えない場所を教える

エ チャイルドシート効果実験

ダミー人形を乗用車後部座席に設置したチャイルドシートに座らせ、時速 10km 程度で急ブレーキをかけた場合のチャイルドシート使用時・不使用時比較検証実験



死角検証実験

【屋内での交通安全教室】

ア 腹話術

交通ルール、チャイルドシートの必要性、車の乗り降り、送迎時の危険性、その他

イ パネルシアター、エプロンシアター

交通ルール、その他

ウ 着ぐるみを使用した寸劇

交通ルール、着ぐるみによる交通安全の啓発

エ チャイルドシートの実験

人形を使って、室内において可能な、チャイルドシート使用時・不使用時比較実験

オ 体操、手遊び

左右を覚える(手を挙げて横断歩道を渡る)

カ DVD

交通安全内容のDVD上映(アニメーション)



腹話術による交通安全教室



寸劇による交通安全教室

【保護者への交通安全教室】

ア 講話

保護者向け交通安全講話(子どもの特性、子ども事故の特徴、親としての取組み)、自転車の幼児用シート乗車時のヘルメット着用、送迎時の危険性、その他(改正道路交通法など)

イ 視野体験メガネ

保護者向け視認具を使用しての幼児の視覚体験



チャイルドシート効果実験

(2) 小学校・中学校 対象



【屋外での交通安全教室】

ア 衝突実験

時速 40Km 程度で走行する車とダミー人形を衝突させる実験(制動距離確認)



衝突実験

イ 死角検証実験

トラックを使用して、運転席から見えない場所の検証

ウ 内輪差検証実験

トラックによる交差点で左折した場合の巻き込み事故実験及び内輪差検証

エ 自転車の正しい乗り方演習

自転車の交通ルール、見通しの悪いT字路交差点等での一時停止の必要性、道路での自転車走行時注意点確認、模擬道路を使用しての自転車走行指導、ヘルメットの必要性 等



トラックを使用した死角及び内輪差検証実験

オ その他

自転車の点検、乗り方、交通ルール、事故事例、賠償責任、自転車損害賠償保険、法改正に伴う事項

【屋内での交通安全教室】

ア 腹話術

交通ルール、道路の歩き方、横断歩道・信号機の渡り方、その他(法改正に伴う事項)

イ 自転車の正しい乗り方演習

自転車の点検整備、自転車の乗り方についてのポイントを説明(発進、停止の仕方など)

ウ 夜光反射材の必要性和視認性の実験

夜光反射材の普及促進

エ DVD

交通安全内容のDVD上映

オ 講話

自転車の点検、乗り方、交通ルール、事故事例、賠償責任、自転車損害賠償保険、法改正に伴う事項



腹話術での交通安全教室

(コロナ対策として全校放送による教室)



自転車の交通ルールに関する講話

(3) 一般・高齢者 対象



【屋内での交通安全教室】

ア 腹話術

交通ルール、飲酒運転、夜間の事故防止、特殊詐欺、交通安全啓発用替え歌、その他(法改正に伴う事項)

イ 寸劇

安全な歩行について、シートベルトの必要性、自転車の正しい乗り方、夜光反射材の普及促進、特殊詐欺、その他(脳トレなど)

ウ 講話

事故発生状況の説明(写真を見てもらい、残酷さを認識してもらう)、車及び自転車の運転手向けの講話、特殊詐欺、その他(法改正に伴う事項)

エ 夜光反射材の普及促進

スコープライトを使った反射材効果体験及び反射材の効果的な着用方法

オ 交通安全体操

楽しく体を動かす運動

カ ハンドベル

演歌、童謡の演奏(目で見ると、耳で聞き、行動する)

キ 視認具

飲酒運転者の視覚体験



交通安全についての寸劇



特殊詐欺についての寸劇



腹話術での交通安全教室

2 令和3年度の活動状況

1 交通安全教室の開催実績 (令和3年4月1日～令和4年3月31日分)

(1) 対象者別開催結果

対象者	回数	受講者数
保育(幼稚園)園	34箇所	2,147人
小学校	24箇所	7,790人
中学校	4箇所	599人
高齢者	11箇所	440人
その他	2箇所	63人
合計	75箇所	11,039人

(2) 地区別

対象者	回数
北信地区	16箇所
東信地区	43箇所
中信地区	14箇所
南信地区	2箇所
合計	75箇所

(3) 月別

年月	回数
令和3年 4月	10箇所
5月	8箇所
6月	11箇所
7月	1箇所
8月	4箇所
9月	7箇所
10月	17箇所
11月	14箇所
12月	3箇所
令和4年 1月	0箇所
2月	0箇所
3月	0箇所
合計	75箇所



※新型コロナウイルスによるキャンセル 12箇所

2 特別交通指導員等の出勤状況

特別交通指導員 延べ 175 人
事務局職員 延べ 109 人 合計 284 名

3 令和4年度の開催予定

87箇所 (令和4年3月末日現在)

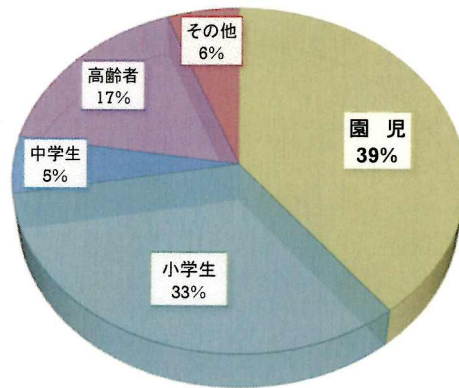
3 令和3年度の実施状況

※ 各表の通算回数は、平成4年からカウントした合計値です。

対象者別 開催回数

(単位：回)

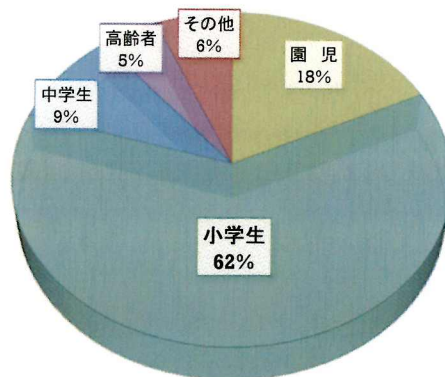
対 象	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	通算回数	構成比 %
園 児	21	23	28	27	29	39	33	35	17	34	490	39.4
小学生	15	15	11	15	19	15	18	13	8	24	409	32.9
中学生	2	3	5	4	2	2	3	2	1	4	66	5.3
高齢者	11	10	14	6	10	12	15	16	10	11	209	16.8
その他	5	5	5	0	4	2	4	5	0	2	71	5.7
合 計	54	56	63	52	64	70	73	71	36	75	1,245	



年別 受講者数

(単位：人)

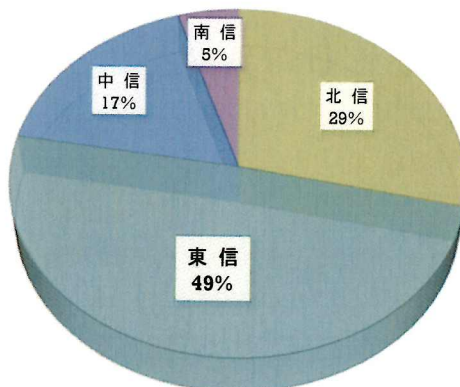
対 象	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	通算人数	構成比 %
園 児	2,003	2,058	2,221	2,040	2,538	3,540	3,669	2,794	1,402	2,147	48,911	17.8
小学生	5,520	6,023	4,152	5,828	6,297	5,120	5,466	5,413	2,802	7,790	170,804	62.0
中学生	1,180	1,235	1,464	1,782	1,174	1,170	1,440	645	97	599	25,421	9.2
高齢者	464	507	402	239	414	511	555	485	375	440	12,921	4.7
その他	699	680	595	0	500	47	140	330	0	63	17,317	6.3
合 計	9,866	10,503	8,834	9,889	10,923	10,388	11,270	9,667	4,676	11,039	275,374	



地区別 開催回数

(単位:回)

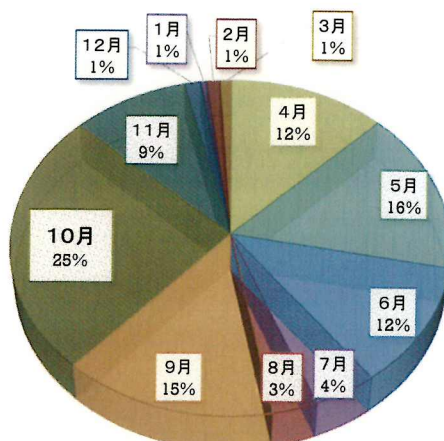
地区	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	通算回数	構成比 %
北信	11	10	12	12	12	8	15	7	3	16	355	28.5
東信	27	32	35	32	42	44	39	40	21	43	614	49.3
中信	13	13	15	8	10	13	13	17	12	14	217	17.4
南信	3	1	1	0	0	5	6	7	1	2	60	4.8
合計	54	56	63	52	64	70	73	71	36	75	1245	



月別 開催回数

(単位:回)

月	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	通算回数	構成比 %
4月	5	6	8	6	7	9	9	9	0	10	155	12.4
5月	6	10	13	7	10	9	15	12	1	8	195	15.7
6月	12	10	9	7	9	13	4	7	1	11	144	11.6
7月	4	3	4	3	2	3	6	2	2	1	54	4.3
8月	1	1	2	2	4	1	3	2	3	4	38	3.1
9月	5	6	6	8	8	10	7	7	8	7	181	14.5
10月	16	12	16	15	16	15	17	16	14	17	315	25.3
11月	5	4	5	4	6	5	7	8	5	14	116	9.3
12月	0	1	0	0	0	0	1	4	1	3	16	1.3
1月	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	6	0.5
2月	0	0	0	0	1	1	4	2	0	0	13	1.0
3月	0	2	0	0	1	3	0	0	1	0	12	1.0
合計	54	56	63	52	64	70	73	71	36	75	1245	



4 令和3年度の交通安全教室受講者アンケート調査結果

はじめに

弊協会では、今後の安全教室をより効果的に実施するため、担当者の率直なご意見を聞かせていただく「交通安全教室受講者アンケート調査」を行いました。

以下にアンケートの一部を紹介いたします。

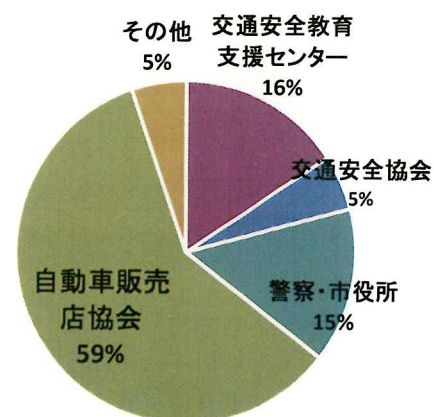


調査概要

調査の目的	交通安全教室において、指導内容の適否・改善点等を把握し、今後の教室をより効果的に行うため。
調査対象	学校長、園長、交通安全担当者
調査期間	令和3年4月～令和4年3月（交通安全教室終了時に配布）
有効回答数	68件 / 75件 有効回答総数 / 交通安全教室開催数

1) 今までの交通安全教育（教室）は何処の団体で、どのような内容で行っていましたか、お教え下さい。（複数回答あり）

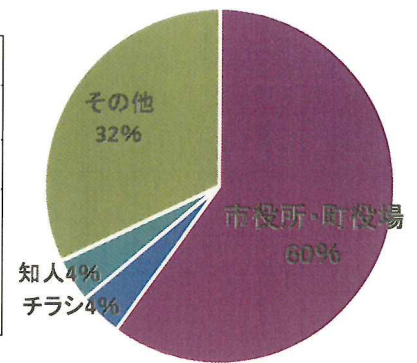
実施機関	件数	内 容
交通安全支援センター	15件	DVD視聴、自転車の乗り方、道路の歩き方指導、講話、紙芝居、着ぐるみによる寸劇、腹話術、保護者への講話
交通安全協会	5件	道路の歩き方、校庭での自転車の乗り方
警察・市役所	14件	チャレンジ号によるシュミレーター、交通ルールの講話、歩行・自転車の実習
自動車販売店協会	57件	衝突実験、死角検証実験、内輪差実験、自転車の乗り方指導、横断実地（信号機・横断歩道の渡り方）、腹話術、寸劇、パネルシアター、チャイルドシートの実験、保護者向けの講話、DVD視聴
その他	5件	車の死角と横断の仕方（クロネコヤマト）、外部への依頼は初めて



2)、当協会の交通安全についてお尋ねします。

① 当協会の交通安全教室を何処で知りましたか。

市役所・町役場	41件	(園、小学校、高齢者)
チラシ	3件	(園、小学校)
知人	3件	(高齢者、一般)
その他	21件	(園、小・中学校、高齢者) 前任者からの引継ぎ、前任校で実施していた、 協会ホームページを見て依頼をした



② 実施時間について、どのように感じましたか。

短い	0件	
やや短い	1件	(一般)
適当	63件	(園、小・中学校、高齢者)
やや長い	4件	(園)
長い	0件	

③ 交通事故再現実験（衝突実験・死角検証実験・内輪差検証実験・チャイルドシート効果実験）について、どのように感じましたか。（実験を実施した施設による回答）

生徒（園児）達の安全教室に実験は早すぎる	0件	
生徒（園児）達の良い勉強になった	29件	(園、小学校)
生徒（園児）達にはもっとインパクトの強い方が良い	0件	
その他（未実施）	39件	(園、小学校)

実験を実施した施設による意見・感想

対象施設	感想
保育園 幼稚園	人形を使っの衝突実験では、恐怖心を抱く子もいたが、命を守るうえで大事なことでもあるので、真剣に聞いていた。
	車の近くに子どもたちだけしていると、運転をしている人から見えないことや、チャイルドシートの大切さを教えていただき、どうして危険なのかを目で見ることができ、とてもわかりやすかった。
	チャイルドシートの実験を初めて見たが、ベルトを着けていないとどうなってしまうかがよくわかり、子どもたちがチャイルドシートに座るきっかけになると感じた。
小学校	「衝突の音が怖かった。」「自分も気を付けなければいけないと思った。」など、自分の身に置きかえて考えている子が多く、意味のある学習になった。
	隔年で実験を実施してもらっているが、子どもたちの記憶が薄れたり、発達段階に応じて感じ方も変化していくため、同じ内容でも繰り返し

	<p>学ぶことが大切だと考える。</p> <p>「死角」「内輪差」とも初めて知った。身近に怖いことがあるので気をつけたいと思った。</p> <p>ダミーちゃんが轢かれた時、涙ぐむ子もおり、きっとこの教室で学習したことが、普段の歩行・自転車乗りに生かしていけると感じた。</p>
中学校	<p>事後指導として、実際にあった中学生の巻き込みによる死亡事故を話したところ、生徒たちがとても良く聞いていた。</p>

④ 腹話術または寸劇についてどのように感じましたか。感想をお聞かせください。
(腹話術・寸劇等を実施した施設による回答)

対象施設	感 想
保育園 幼稚園	<p>モーちゃんの姿を見て「止まる」ということをよく理解できたようで、家に帰ってから家の人に交通安全教室があったことを話し、道路を歩くときに実践していた。</p> <p>寸劇の中で、着ぐるみのモーちゃんが実際にやって見せてくれること、また、子どもたちも手をあげたり左右の確認をするという参加型で、わかりやすかった。</p> <p>聞いているだけでなく、問いかけや手遊び、パネルを使ったり、腹話術をしたりと、変化があり楽しく参加していた。</p> <p>子どもたちにわかりやすいような内容、話し方やパネルシアターなど、視覚教材が工夫されており、子どもたちも集中して見ていた。</p> <p>エプロンシアターが大きくてインパクトがあり見やすかった。また、園児に馴染みのあるキャラクターが登場したので、子どもの食いつきも良かった。</p> <p>視覚的にわかりやすかったが、事故車両の写真があると想像しやすいと思った。</p>
小学校	<p>「腹話術すごかった」と子どもたちも話していた。そのなかで大切なポイントを示していただき、子どもたちの中に意識することとしてスーッと入ったように思う。</p> <p>「普段は注意することはわかっているけれど、なかなか意識できていなかったから、今日教えていただいたことを頑張りたい」と生徒から感想があった。</p> <p>テレビ放送でしたが、落ち着いて見ることができた。「とまる・みる・まつ」がわかりやすく、心に残っている。</p>
高齢者	<p>寸劇は楽しく、おばあちゃんとお嫁さんの会話に引き込まれながら改めて学ぶことができた。腹話術は、詐欺について再確認できた。替え歌も良かった。</p> <p>笑いを取りながらも、大切なことはわかりやすく教えていただけた。</p> <p>高齢者もはっきりわかりやすく聞き取りやすくて良かった。地域の事柄や参加者も引き入れてやってくれたので楽しかった。</p>

	夕暮れ時の外出や特殊詐欺などは、身近な問題であり、受講された方々は真剣に聞き入っていた。車を運転される方、自転車に乗る方も多く、歩行者・運転者どちらの立場でも注意しなければならないことを再確認できた。
--	--

⑤ 受講者（生徒・高齢者）の反応はどうであったか、お聞かせください。

対象受講者	反 応
保育園 幼稚園	「チャイルドシート、ママにやってもらう。」「てはつなぐんだよね。」などと、子どもたちの中でも確認しあっていた。
	子どもたちは、次の日からお散歩の際に、「よく見て渡ろう。」とか、「右側を歩くんだよ。」等話しながら歩く様子があった。
	ジャンガジャンガの歌は、子どもたちの耳に残ったようで、教室が終わった後も歌っていた。
	お迎えの際にも、すぐにお家の方に話しをする子が多かった。
	モーちゃんの登場に大喜びしたり、問いかけに答えたいという気持ちが強く、騒がしくなる場面があったが、指導員の方に声を掛けていただき聞く姿勢に戻る姿も見られた。
小学校	本校の在校生徒は、初めて実験を見ました。事故の怖さを肌で感じた子が多くいた。気を付けていこうという気持ちを改めてもち、意識を高めることができた。
	高学年は、自転車事故の例が大変印象に残ったようだ。
	衝突実験では、恐ろしさが心に残り、大変いい経験になった。あまりのショックに泣き出す子もいた。
	「止まる」「見る」「待つ」がとても大切だと思った、と生徒から感想があった。
高齢者	腹話術も寸劇も、演者さんたちの熱演が素晴らしく、楽しく学ぶことができた。
	寸劇は楽しく、おばあちゃんとお嫁さんの会話に引き込まれながら改めて学ぶことができた。腹話術は、詐欺について再確認できた。替え歌も良かった。

3)、当協会職員・指導員の対応（説明）についてお聞かせください。

良	い	67件	（園、小・中学校、福祉ひろば）
普	通	1件	（小学校）
悪	い	0件	

4)、啓発品についてお聞かせください。

良	い	62件	(園、小・中学校、福祉ひろば)
普	通	6件	(園、小学校)
悪	い	0件	

5)、その他、感想・要望等がございましたらお教えてください。

保育園 幼稚園	散歩で道路を横断する際、みんなで左右の確認をして渡っているが、どうしても後方の子は前の子について渡ってしまい、「自分で」安全確認をするのが難しく、どう伝えたらよいか悩んでいる。
	保護者自身が、安全に対する意識が薄いと感じている。駐車場内、チャイルドシートなどについても、どのように伝えていけばいいのか悩ましい。
	教室の中で、子どもたちが体を動かせる場面があると、集中力も続くと思う。
	保護者と共に受講したが、このような機会は安全に対する保護者への意識付けになるので、大切だと感じている。子どもにとっても、「自分の命は自分で守る」ということを考えるいいきっかけになっている。
	園への送迎時、チャイルドシートをしていなかったり、門から一人で出て行ってしまったり等危ない姿が多々あった為、今回大切なことを教えていただいて良かった。
	大勢の保護者にも参加してもらえたことで、安全に対して再確認してもらえたことは大きな成果となった。
	模擬道路での歩行訓練を加えたことで、横断歩道の渡り方や歩行者用信号が点滅した際にどうするかなど、良く分かった様子だった。
小学校	自転車事故の具体的事例をあげて話しをいただいてもよいかと思った。
	コロナ禍で例年とは違う形での開催となったが、自身の生活と結びつけながら聞いている子が多く集中して見ていた。
	交通ルールをしっかり守り、自分の命もそして友だちの命も大切にしていけるように、学校でも子どもたちに指導していきたい。
高齢者	今回は、詐欺についての話しが多く、もう少し交通安全についても聞きたかった。
	車を運転される方、自転車に乗る方も多く、歩行者・運転者どちらの立場でも注意しなければならないことを再確認できた。

長野県自動車販売店協会は、より安全で快適な車社会を目指し、高齢者、園児には「楽しみながら交通安全を学ぶ」小学生、中学生には「交通事故の怖さを体験してもらう」そして、「自分の命は自分で守る」をモットーに交通安全教室を開催しております。

いただいた要望、意見を参考に、今後も充実した交通安全教室を実施できるよう努力いたします。

